

社会福祉法人

ほしのくま

発行:社会福祉法人星のくま
住所:雲仙市愛野町乙2336-1
TEL:0957-36-7575
FAX:0957-36-7576
URL:hoshinokuma.com
発行責任者:磯田 正也

ほのぼのと しあわせになろう
のんびりと くじけるな まけるな!



「おかげ様で・感謝」

令和七年度もスタートして早、二ヶ月。日増しに暑い日が続く様になり、昨年の猛暑の日々が思い出されます。今年も予報では昨年並みの高温になると報道されており、今から少々うんざりする気持ちになります。

さて、昨年末セミナーに参加した際、元プロ野球監督の野村克也氏の著書「野村ノート」に記載されている内容を紹介していただき、成程、そうだなと感心・感動させられた言葉がありました。それが「おかげさま」です。

その内容の一部を紹介すると、「『夏が来ると冬がいい』という。『太ると痩せたい』という。『痩せると太りたい』という。『忙しいと閑になりたい』という。『閑になると忙しい方がいい』という。『自分に都合のいい人はいいい人だ』と誉め、『自分に都合が悪くなると悪い人だ』と貶す。どうして自分を見つめないのか、静かに考えてみるがいい。いったい自分とは何なのか。親、先生、世間様のおかげの魂。自分ではないのか。つまり自我妄執を捨てて、得手勝手を慎んだら世の中はきつと明るくなるだろう。俺が、俺がを捨てて、「おかげさま」「おかげさまで」暮らしたい」とありました。

「社会福祉法人星のくま」も、特定非営利活動法人時代を含め、十二年（干支が一回り）を経過しています。此処まで法人の歴史を積み重ねてきたのも利用者様、保護者様、地域の皆様、関係各位の皆様、そして職員の皆様の「おかげさま」と深く感謝しております。

これから、少子高齢化でますます人口減少が進む中、法人経営・運営も厳しくなることが予想されますが、地域社会や皆様へ感謝することを忘れることなく利用者様が成長できる支援を職員と共に一丸となって日々取り組みながら、今年度も頑張っていけます。

社会福祉法人 星のくま

理事長 磯田 正也

ワークセンターあいの

令和7年度は満開の桜を見ながら、多機能事業所「アクティビティセンターあいの」と合同で「カラオケ大会&アイスクリーム喫茶」を行い、新たに加わった2名の仲間の歓迎から始まりました。

昨年度は、食材等の物価高騰により利益が減少したことに加え、下請け作業が安定しなかった為作業提供が十分にできず目標にしていた平均工賃「33,000円」を下回り「30,950円」となりました。

今年度は「ワーク&ケアセンターあいの」から就労継続支援B型の単独事業所として再スタートを切って10年の節目を迎えました。私たちを取り巻く環境の変化を前向きにとらえ、これからの新しい「ワークセンターあいの」を作っていく年としていきたいと思ひます。



令和7年度目標工賃「31,000円」

お花見・カラオケ大会



毎年恒例のお花見&カラオケ大会を行いました。
今年は桜がきれいに咲き、目いっぱい見ることができました。
桜を眺めながらのアイスは美味しかったです。カラオケ大会も盛り上がり、楽しむことができました!!

新メンバー紹介



吉田佐輔さん

★所属：食品加工班

頑張りたいこと

ジャガイモの皮むきを頑張りたいです。



川内晴天さん

★所属：プレス班

頑張りたいこと

量産も元気で頑張りたい

ワークセンターあいの 職員紹介



ケアステーションあいの

次のステップへ向かって

事業所の前に咲く満開の桜を利用者様と穏やかに眺めながら新しい年度をスタートする事が出来たことを何より嬉しく思います。昨年度は障害福祉サービス等報酬改定や物価高騰の影響により、皆様にサービス提供時間の変更や利用料の改定等、お願いすることが多い一年だったと振り返ります。

さて令和七年度は「ケアステーションあいの」として生活介護をスタートして十年が過ぎ、新たにチャレンジすることとして、

一、これまでの四つの活動チームを「チーム」という形に拘らず、利用者様の「ニーズ(やりたいこと)」に合わせた活動内容を柔軟に提供できるように「自立・作業」「リハビリ・創作」の大枠の中で工夫して参ります。

二、今年度新たに雲仙市内のトイレの清掃を請け負うことになりました。当法人の基本理念である「地域の輪の中で共に生きる」ことのひとつとして実践して参ります。

今年度も新たな目標を掲げてまいります。目指すはひとつ「利用者様に『また来たい(期待)』」と思っていただける事業所であり続けることに変わります。

今年度もご支援・ご協力の程、

よろしくお願い致します。

新体制の紹介

～リハビリ・創作～



箱折り作業やじゃが皮むき作業、フレス作業に集中して取り組んでいます！



B型就労へ！ステップアップを目指そう！

～自立・作業～

健康・体力維持のためのリハビリや壁画製作、手芸活動を楽しみながら活動しています！



母の日に
向けて♡



皆さんそれぞれに目標や課題をもって活動を行っています！



トイレ清掃が新しく
始まりました！！



自立を目指した生活訓練や、様々な作業を一生懸命に取り組んでいます！

習字で想いを♪



手作りおやつが大好き♡



洗車でピカピカに★



メニュー書き楽しい！

桜を前にいい笑顔！



クリーンウォーク
がんばるぞ★



キッズステーションあいの



令和7年度は、児童発達支援を利用していた児童1名が放デイの仲間入りをし、2名の児童がアクティビティセンターあいのへ移行をしスタートしました。

4月は、クラスや担任の先生が替わることもあってドキドキワクワクする時期ですが、子ども達それぞれに新しい環境に慣れようと頑張っている様子が見られました。

5月には、ほとんどの学校で運動会が予定されており、また次の目標に向かって頑張る子ども達を応援するとともに、事業所ではくつろぎと安心を与えられる場所として様々な活動の提供も行っています。今年度もどうぞ宜しくお願い致します。



新メンバー紹介



佐藤そうたさん

ミニカー遊びや

点つなぎが大好きです。

よろしくお願いします！



4月は、お花見に行きました。
外で食べたお弁当は美味しかったね。



指先を使い、細かい作業にも焦らず取り組めるようになってきました。

畑や花壇への水やりは、皆率先して行ってくれます。



みんなが大好きなヨガの時間。心の安定に繋がっています。



子ども達が笑顔で安心して過ごせるよう支援していきたいと思ひます。

アクティビティセンターあいの

令和七年度がスタートしました

四月一日より四名の新しい仲間が加わり、アクティビティセンターあいのがスタートしました。新入学や進級による新しい環境にすっかり慣れた子どももいれば、新しい環境や次々にやってくる行事に疲れ気味の様子があがえる子どももいます。『自宅でも』『食事をする』『睡眠をとる』など生活リズムが崩れないよう、引き続きご協力をお願い致します。

今後もアクティビティセンターあいのが子ども達にとって安心安全に過ごせる場となるよう、より一層努力して参ります。子ども達の日々の様子やご心配な点等がありましたら、いつでも気軽にどうぞねーください。

～ハイキングに出かけました 野岳湖～



大村市にある野岳湖公園へ出かけました。みんなで輪になり、お弁当を食べました。アスレチックでは手や足の力を使い登ったり、バランスを上手にとり、橋を歩いていました。子ども達からも「楽しかった。また行きたい!!」と大好評でした。

目標を立てました



目標：就職に向けて国語・数学・
体育を頑張る
何事にも積極的に取り組みます！



目標：漢字を覚える
難しい漢字を習い続けます！



目標：忘れ物を減らす
忘れないように紙に書く！

公用車にセレナが仲間入り

2024年度日本財団福祉車両助成事業の決定を受け、日産セレナが贈呈されました。送迎サービス、施設外活動に有効に利用させていただきます。

これからも一層安全運転に努め、大切にに使わせていただきます。



野菜を育てています



赤くて大きな
イチゴ

身近な自然を感じながら野菜を育てています。子ども達と野菜が成長していく様子や収穫できた際の喜びを体験しています。

職員の紹介

令和7年度、進級した子ども達に加えて、新たに利用をスタートした子ども達と一緒に賑やかな年度初めとなりました。

年長児の子ども達は、すでに「来年は1年生になる！」という思いが強く、活動にも積極的に参加し、逞しさを感じます。日々成長していく子ども達ひとりひとりの目標に向かって、職員一同丁寧な支援を行いながら、活動を通して子ども達の成長を促していきます。

キッズステーションあいの 児童発達支援



ハサミで切るときは
慌てずゆっくりと

ハサミを使って
「切る」練習！
真剣な眼差し★



鉛筆を使って
「書く」練習を
頑張っています



子ども達が大好きな
サーキットでは
楽しみながら
身体を動かします！



子ども達の年齢や目標に合わせて
言語聴覚士・作業療法士・
理学療法士・保育士が
連携して療育を行っています



グループホーム「星のホームあいの」も今年で12年目を迎えます。
入居者の皆様が地域の中で自分らしく暮らせるように寄り添いながら個々のニーズに耳を傾け、それに合ったサービスの提供に取り組めます。
また、地域により開かれた施設として色々な行事にも積極的に参加し、地域の皆様方からの信頼と期待に応えられるように支援を行います。
ご家族と離れて暮らす入居者様の為には、安心して楽しい毎日を過ごせるよう、きめ細やかなサービスの提供が求められます。その為、今年度も「支援力の強化」を目標と定め、入居者様の意思を尊重し一生懸命サポートさせていただきますので、本年度もよろしくお願い致します。

星のホームあいの

もしもの時 に備えて

火災や自然災害などいつ起きかわからない「もしも」に備えて、避難訓練や消火訓練を実施しています！



備えあれば
憂いなし



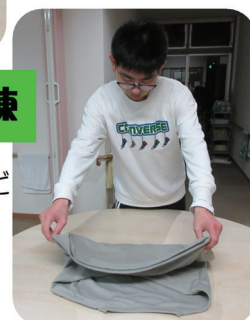
生

活

訓

練

自立を目指して
衣類をたたむ練習など
生活訓練にも取り
組んでいます！





春フェス2025

～つながり、ふれあい、ひろがる笑顔～

利用者様、ご家族様にご参加いただき、日々の活動で作った作品の展示や販売、子ども達や利用者様の出し物などを行いました。



星のくま特製「じゃが丸」
大好評でした



みんなわくわく
お楽しみ
抽選会



可愛いフォトスポットも♪



ボランティアの皆さん、ご来場くださった皆様
ありがとうございました



令和七年度 辞令交付式

令和7年度は1名の新しい職員を迎え、辞令交付式を行いました。今年度は、分からないことを分からないままにせず互いに学び合いながら、働きやすい職場環境作りを行い、利用者様への支援の質と、職員ひとりひとりのスキルアップを目指して職員一同頑張っております。

研修委員会便り

社会福祉法人星のくまでは令和7年度も様々な研修を実施予定です。虐待防止研修や接遇マナー研修など、さまざまな法人内研修やQC活動を通して職員一人一人のスキルアップに繋げていきます！

社会福祉法人星のくまの 公式LINEを開設しました！

令和7年1月より公式LINEを開設し、日々の活動や季節の行事の様子を発信しておりますのでぜひご覧ください！



登録よろしく
お願いします！



今年度も私たち広報委員会が
広報誌を作ります！



よろしくお願いします

早いもので新年度が始まり二ヶ月が経過しております。皆様いかがお過ごしでしょうか。今回の広報誌では、職員紹介や新メンバーの紹介、活動班別の紹介などを載せています。星のくまも新しい職員を迎え新体制となり、広報委員も新しいメンバーとなりました。今年度もアイデアを出し合い、心待ちにされるような広報誌をお届けしたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

星のくま 広報委員会

編集後記

～ご相談ください～

障がい福祉・福祉制度などお困りことがあれば、お気軽にご相談下さい。

社会福祉法人 星のくま
雲仙市愛野町乙2336-1
0957-36-7575



情報発信中！

